書 籍 の ご 紹 介

【三人の藤野先生、その生涯と交流 ―医家に流れる適塾の精神―】

編著：西川哲矢

出版社：大阪大学出版会
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-7
大阪大学 ウエストフロント
電話：06（6877）1614　FAX：06（6877）1617
https://www.osaka-up.or.jp
定　価：本体 2,700円＋税
刊行日：2025年3月23日

このたび大阪大学出版会様より『三人の藤野先生、その生涯と交流 ―医家に流れる適塾の精神―』が発行されました。本書では、幕末大坂の蘭方医・緒方洪庵の高弟の一人である藤野升八郎、中国の文豪・魯迅を指導した升八郎の息子である厳九郎、升八郎の孫で厳九郎の甥にあたる恒三郎 の三人の藤野先生について、多くの資料を紹介しながら分かりやすく解説されております。なお、恒三郎の弟子の一人、竹田美文先生（元国立感染症研究所所長）には、本誌「明治・大正・昭和の細菌学者達」にて「藤野恒三郎―腸炎ビブリオの発見」をご執筆いただきました。

モダンメディア編集室

目 次（本書より抜粋）

はじめに

第1章　緒方洪庵の高弟・藤野升八郎（西川哲矢）
1　藤野家の医業
2　升八郎と洪庵
3　福井の適塾門下生との交流
コラム1　緒方洪庵と福井―種痘をめぐる交流―

第2章　魯迅の恩師・藤野厳九郎（西川哲矢）
1　藤野厳九郎の教育と医業
2　厳九郎と魯迅
3　厳九郎と魯迅の顕彰活動の歴史
コラム2　魯迅と豊中市―鳩をめぐる平和の願い―

第3章　腸炎ビブリオ発見者・藤野恒三郎（西川哲矢）
1　腸炎ビブリオ発見の功績
2　文学青年から医の道へ
3　医学史への傾倒
4　教育者・恒三郎
5　大阪大学における適塾顕彰活動のパイオニア・恒三郎

おわりに

藤野家関係略年譜

主要参考文献

あとがき

解説1　藤野升八郎宛橋本綱維書簡について（山田裕輝）
解説2　大野藩の種痘と林雲渓・升八郎・洪庵（柳沢芙美子）
解説3　大野藩の蘭学―適塾・升八郎との交流―（田中孝志）
解説4　魯迅と増田渉―医師にならなかった二人―（赤澤秀則）
解説5　藤野恒三郎旧蔵顕微鏡（八耳俊文）

活動紹介1　あわら市における厳九郎顕彰活動（後藤 ひろみ、藤 共生）
活動紹介2　大阪大学適塾記念センターの創設と活動（松永和浩）
特別寄稿　私の藤野先生（竹田美文）